患者向医薬品ガイド

2026年8月更新

トビエース錠４ｍｇ、トビエース錠８ｍｇ

【この薬は？】

販売名	トビエース錠４ｍｇ Toviaz Tablets 4mg	トビエース錠８ｍｇ Toviaz Tablets 8mg
一般名	フェソテロジンフマル酸塩 Fesoterodine Fumarate	
含有量 （1錠中）	４．０ｍｇ	８．０ｍｇ

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、過活動膀胱・神経因性膀胱治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
・この薬は、膀胱の過剰な収縮を抑え、膀胱に尿をためやすくすることで、尿意切迫感、頻尿および切迫性尿失禁を改善します。
・次の病気の人に処方されます。
過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁
神経因性膀胱における排尿管理
・前立腺肥大症など下部尿路閉塞疾患のある人では、それに対する治療が優先されます。
・認知症または認知機能障害のある人で過活動膀胱の自覚症状の把握が難しい場合は、この薬は使用されません。

・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

〔この薬を使用される全ての方に共通〕

〇次の人は、この薬を使用することはできません。

・尿閉（尿が出ない）の人
・眼圧が調節できない閉塞隅角（へいそくぐうかく）緑内障の人
・幽門、十二指腸または腸管が閉塞している人、麻痺（まひ）性イレウスの人
・胃アトニーまたは腸アトニーのある人
・重症筋無力症の人
・重度の肝障害がある人
・心臓に重篤な障害がある人
・過去にトビエース錠に含まれる成分で過敏症のあった人

〇次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

・前立腺肥大症など下部尿路閉塞疾患のある人
・消化管運動が低下する危険性のある人
・潰瘍性大腸炎の人
・眼圧が調整可能な閉塞隅角緑内障の人
・狭心症などの虚血性心疾患のある人
・甲状腺機能亢進症の人
・パーキンソン症状または脳血管障害のある人
・認知症または認知機能障害のある人
・腎臓に障害がある人
・肝臓に障害がある人
・妊婦または妊娠している可能性のある人
・授乳中の人

〇この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

〇過活動膀胱と似た症状の疾患（尿路感染症、尿路結石、膀胱（ぼうこう）がんや前立腺がんなど）と区別するために、問診や尿検査等が行われます。また、必要に応じて専門的な検査が行われます。

〇前立腺肥大症など下部尿路閉塞疾患がある人は、この薬を飲む前に残尿量を測定します。また、必要に応じて検査が行われます。

〔神経因性膀胱における排尿管理の場合〕

〇この薬の薬理作用（排尿筋の収縮の抑制）を踏まえて、この薬を使用するかどうか決定されます。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人および体重２５ｋｇ超の小児の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	４ｍｇ
飲む回数	１日１回

・あなたの症状などにあわせて８ｍｇを１日１回の使用になることがあります。

●どのように飲むか？

割ったり、砕いたり、すりつぶしたりしないで、そのままかまずにコップ１杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

・決して２回分を一度に飲まないでください。
・気がついた時に、１回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は１回とばして、次の時間に１回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

幻覚（実際には存在しないものを存在するかのように感じる）、重度または著しい興奮（口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る）、痙攣（けいれん）（顔や手足の筋肉がぴくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える）、呼吸不全（息苦しい、息切れ）、頻脈（めまい、動悸（どうき）、胸の不快感、気を失う、脈が速くなる）、尿閉（尿が出ない）、散瞳があらわれることがあります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、使用を中止し、ただちに受診してください。過量使用の治療薬としてネオスチグミン、ピロカルピン点眼薬などがあります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・眼調節障害（霧がかかったような見え方など）、めまい、眠気などがあらわれることがありますので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作に注意してください。
・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
・授乳している人は医師に相談してください。
・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
尿閉 にょうへい	尿が出ない
血管性浮腫 けっかんせいふしゅ	唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる、喉がつまる感じ、息苦しい、声が出にくい
ＱＴ延長 キューティーえんちょう	めまい、動悸、気を失う
心室性頻拍 しんしつせいひんぱく	めまい、動悸、胸の不快感、気を失う
房室ブロック	めまい、気を失う、立ちくらみ、脈が遅くなる、息切

重大な副作用	主な自覚症状
ぼうしつブロック	れ
徐脈 じょみゃく	めまい、立ちくらみ、息切れ、脈が遅くなる、脈がとぶ、気を失う

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
頭部	めまい、気を失う、立ちくらみ
顔面	唇・まぶた・舌・口の中・顔・首が急に腫れる
口や喉	喉がつまる感じ、声が出にくい
胸部	息苦しい、動悸、胸の不快感、息切れ
手・足	脈が遅くなる、脈がとぶ
尿	尿が出ない

【この薬の形は？】

販売名	トビエース錠４ｍｇ	トビエース錠８ｍｇ
ＰＴＰシート		
形状	楕円形の錠剤 	楕円形の錠剤 
直径	１３ｍｍ	１３ｍｍ
短径	６．５ｍｍ	６．５ｍｍ
厚さ	４．８ｍｍ	４．８ｍｍ
色	淡青色	青色
識別コード	ＦＳ	ＦＴ

【この薬に含まれているのは？】

販売名	トビエース錠４ｍｇ	トビエース錠８ｍｇ
有効成分	フェソテロジンフマル酸塩	
添加剤	キシリトール、乳糖水和物、結晶セルロース、ヒプロメロース、グリセリン脂肪酸エステル、タルク、ポリビニルアルコー	

	ル、酸化チタン、マクロゴール４０００、大豆レシチン、青色２号アルミニウムレーキ

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ファイザー株式会社
(https://www.pfizer.co.jp/pfizer/)
メディカル・インフォメーション（患者さん・一般の方）
電　　話：０１２０－９６５－４８５
受付時間：月～金　９時～１７時３０分
（土日祝日および弊社休業日を除く）